

平成30年度 河川美化・緑化事業 採択結果一覧表

地方	水系	事業概要			備考
		番号	申請者	申請事業名	
関東	利根川	G-01	NPO法人 足尾に緑を育てる会	体験植樹による渡良瀬川源流の森再生事業	旧足尾銅山の操業による自然破壊で、洪水や水質汚濁の原因となっている渡良瀬川上流域の山間部で公的機関による治山・治水事業と連携し、小学生から一般成人まで広く市民の植樹活動を受け入れ、流域一帯の総合的環境問題の改善に向けた森林再生活動を行う。平成30年度は教育機関に加えて一般成人の団体受け入れを強化し、事業の重要性を広く社会にアピールする。受け入れ団体は前年同様120団体を想定する。
		G-02	埼玉県越谷市	元荒川・新方川利活用推進プロジェクト	現在、埼玉県では「川の国埼玉はつつプロジェクト」により、元荒川の堤防天端に緑道を整備する事業を実施しており、越谷市も、当該事業に連携して、緑道に隣接した公園や河川敷地内の余剰地を利用した休憩スポットを整備する事業を実施しています。つきましては、これら公園や休憩スポットの利用者に、自然の清涼感や安息感を感じてもらうため、施設内に植樹を行うものです。
		G-03	やんば1万本桜プロジェクト会議	やんば1万本桜プロジェクト	八ッ場ダム建設事業が進む長野原町において、ダム完成後に多くの人を訪れる桜の郷づくりをめざして桜の植樹を行う「やんば1万本桜プロジェクト」を進めています。 長野原町・群馬県・国土交通省が連携を図りプロジェクトチームを立ち上げ、地域住民と連携し植樹を進めることとしており、将来ダム湖となる湖畔沿いや集客の見込めるエリアを中心に植樹を行い「やんば1万本桜」から賑わいの町づくりを目指しています。
	荒川	G-04	所沢市長	東川桜舞う遊歩道事業	所沢市の観光資源でもある東川沿いの桜の木は、延長約7kmの間に773本あり、春には多くの見物客で賑わう。この桜は河川管理者である埼玉県から市で河川占用許可を受け、市が主体となって地元と協力しながら維持管理を行っている。当該事業は、約150mの間で桜並木が途切れている区間があることから、この間に桜を植樹して連続させるとともに、未舗装の市道にウッドチップを施工し、散策路として整備するものである。
		G-05	特定非営利活動法人 森	秩父市吉田川合角ダム吉田元気村周遊路美化・緑化事業	当該地は、合角ダム直下、吉田川右岸に位置し、クラブハウス（農産物販売所・食堂・休憩室等）やコテージ・多目的広場・体育館等が設置されており、これらの施設を結ぶ周遊路の法面修復と緑化を行うものであり、事業は、法面修復と芝張りを行うとともにレンギョウ・さつき・アジサイの植栽を行い、美化・緑化を図るものです。
	多摩川	G-06	川崎市（市長）	御幸公園美化・緑化事業	御幸公園は多摩川とスーパー堤防で繋がっており、多摩川交流センターや川崎リバーサイドゴルフにも隣接し、河川敷利用者が一体的に利用できる公園です。かつては明治天皇が観梅のために行幸されたほどの名所でしたが、現在は梅の本数も少なく樹勢も衰えていることから、梅の名所にふさわしい整備を行うものです。事業では白加賀など紅白の梅30本を植樹予定で、標識板を設置しゴルフファーマの募金による普及広報に努めます。
四国	重信川	G-07	重信川・石手川治水同盟会	松山中央公園緑化修景事業	松山中央公園は、多くのスポーツ施設を有し、市民の心と身体の健康づくりを図る交流の場となっています。平成28年度も、公園内の美化・緑化を促進し、更なる憩いと潤いを市民へ提供したいと考えています。事業は、ペニバナシャリンバイ(H=0.4)300本を植栽するとともに、標柱を設置し、ゴルフファーマの募金による緑化運動の普及広報に努めます。
九州	大淀川	G-08	宮崎市 市長	橘公園緑化修景事業	橘公園は大淀川左岸に位置し、フェニックスをシンボルツリーとした南国情緒溢れる公園で、ウォーキングなどの活動の場・憩いの場として市民はもとより県内外の観光客の方々にも親しまれています。当該事業でフェニックスを植樹することによって、今まで以上に親しまれ、愛される公園を目指したいと考えています。